

「ことば」で考え、「ことば」で伝え、「ことば」で知る
さあ、教科「日本語」の扉をひらいて、世界へ、
そして未来へはばたこう！

中学校



中学校では、

哲学

表現



という

3つの分野を、3年間を通して学習します

生きることの意味や、
人と自然との関わりについて
深く考えます

哲学

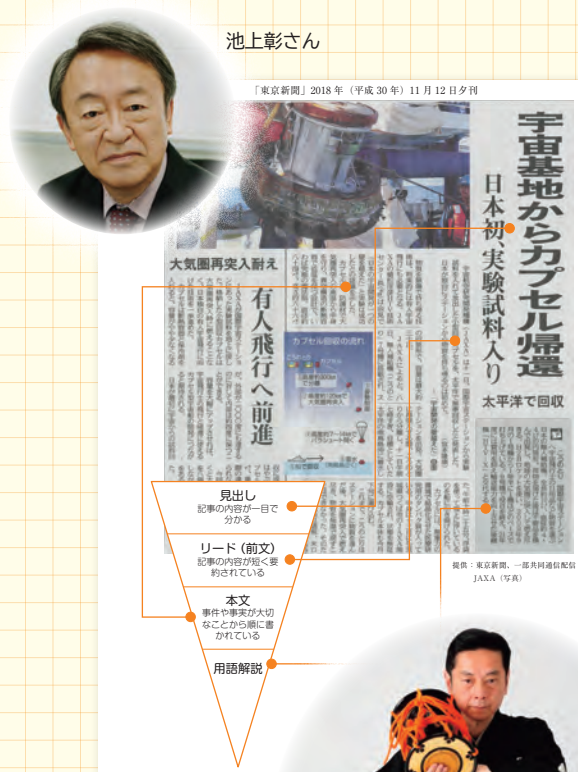
●視野を広げて考える

時代を越えて読み継がれている名著『君たちはどう生きるか』から。コペルニクスの地動説を例えに、広い視野をもつことの大切さを説きます。[中学校1年]



●新聞から学ぶ「メディアリテラシー」

いけがみ あきら
『池上 彰の新聞勉強術』から、新聞の読み方を学びます。また、膨大な情報から適切なものを選び、正しく発信する力を身に付けます。[中学校1年]



平成 28 年熊本地震関連教材『つなぐ～熊本の明日へ～』より

●社会の中で生きていく自分の役割とは？

2016 年の熊本地震で被災した人々は、どのような行動をとったでしょう？ ふるさとを守るその姿から、自身の地域社会での役割について考えます。[中学校3年]

世田谷区で活動する能囃子方小鼓の
人間国宝 大倉源次郎さん▶



●受け継がれてきた日本の伝統的な「技」

伝統的な「技」を継承していくために大切なことはなんでしょう？ 人間国宝の方々の「技」を調べることで考えます。[中学校3年]

表現

自分自身の思いや考えを、
豊かに論理的に表現します

●好きな本の魅力を語る「ビブリオバトル」

「人を通して本を知る。本を通して人を知る」——好きな本を一人5分で紹介し合います。自分とは違った意見やさまざまな表現方法に気づくのも楽しいものです。[中学校1年]



●自分をアピールするために必要なことは？

自分の長所や意見を表現するのは、意外とむずかしいものです。小論文、集団討論、面接などをとおして、自分をよりよく伝えてみましょう。[中学校3年]



平田オリザさん

●演劇をつくるって「コミュニケーション」

グループごとに意見をまとめながら演劇を創作します。教材は、劇作家であり演出家としても活躍している平田オリザさんの『わかりあえないことから』。[中学校2年]



世田谷の文化、
日本の文化を知り、
心と体で感じて楽しみます

●日本文化●

●「百人一首」で味わう日本文化

和歌には、四季折々の美しさや、愛おしい人への思いなど、繊細で奥深い心が込められています。和歌を読み味わうとともに、百人一首かるたも楽しめます。[中学校1年]



教科「日本語」の教科書

教科書は、小学校3冊、中学校3冊の計6冊があります。小学校では1年、3年、5年、中学校では各学年に、年度初めに無償で配布されます。なお、一般の方は、区政情報センター（TEL：03-5432-2099）で頒価にてご購入いただけます。

世田谷区教育委員会事務局 教育指導課

〒154-8504 東京都世田谷区世田谷 4-21-27

TEL：03-5432-2703~5 FAX：03-5432-3041